

市民大学ファームの会は、所沢市と東京農工大学の連携協定事業の市民ボランティア組織です。今年で3年目となる農園活動は会員数26名で、年間20種類以上の野菜を栽培し、年2回の収穫祭には30名前後の出席者を数えています。

報告者 中原幹男、写真&編集 清水仁一

2016年11月20日 市民大学ファーム「秋の収穫祭」スナップ

参加者は、ゲストとして淵野先生、日本農業新聞記者の金さんご夫妻、伊藤畜産さんにも出席頂きました。更に玉上さんの仕事仲間の李さんと友人も参加して頂き、日本、韓国、中国と国際色豊かな宴となりました。



米山代表の挨拶



淵野先生による乾杯

【ゲストの皆さん】



伊藤畜産さん、淵野先生



金ご夫妻



李さんと友人

【お楽しみ】



新規加入の 岡崎さん、飯田さん



森さん 中村さん



■収穫班、買い物班、料理班、会場整備班、接待班と、役割分担しながらの運営でしたが、何と言っても、力仕事の収穫班と朝から大忙しの料理班の方々には本当に感謝です。ご苦労様でした。

【料理班の奮闘スナップ】



和食料理グループ



中華料理グループ



- ＜和食＞
- ①仙台風芋煮
 - ②大根サラダ
 - ③古代米入りごはん
 - ④山芋(とろろ汁、サラダ)
- ※写真が無くて済みません！

美味しかったです。ご馳走様でした。



収穫班のお土産づくり
ご苦労様でした。



恒例の反省会と言う名の
居残り飲み会



言葉も料理も話題も
中・日・韓の国際交流の場

■参加者の皆さんからは、沢山の差し入れを頂きありがとうございました。

- ・淵野先生、鶴澤さん、江守さん、米山さんからはお酒を頂きました。
 - ・陽子ファームさんからは「安納芋」を頂きました。
 - ・李さんからは、中国の加工食品を頂きました。
 - ・江守さんが自宅で温めて来てくれた「銀杏」は、キムチはどなたの差し入れでしょうか？
 - ・中村さんからは、「隼人瓜」と「古代米」との差し入れを頂きました。
- 古代米は、ほんの少し入れただけなのに綺麗な赤飯となり、美味しかったですね。
隼人瓜をゲット出来た方は、どうして食べましたか？

※他に差し入れて頂いた方で、紹介の抜けがありましたら “ごめんなさい”

